

てんぱく図書館だより 3月号



発行日：2024年3月1日 No. 7
 名古屋市天白図書館
 【指定管理者】
 ナカバヤシ株式会社名古屋支店

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 	4 休館日	5	6 	7	8 	9
10	11 休館日	12	13 	14 	15 休館日	16
17	18 休館日	19	20	21 	22 	23
24	25 休館日	26	27 	28	29	30
31	4/1 休館日					

【開館】
 火曜日から土曜日
 午前9時30分～
 午後7時

日曜日・祝日
 午前9時30分～
 午後5時

【休館】
 毎週月曜日
 第3金曜日

☎：
 052-803-4188
 Fax：
 052-803-4190

【住所】
 名古屋市天白区
 横町701

- 赤ちゃんからのおはなし会 (乳幼児向け)
- おはなし会 (幼児・低学年向け)
- おはなしとてづくりの会 (幼児・低学年向け)
- ドーナツ♪ (マーガレットまーまおはなし会)
- むかしばなしの会 (大人も参加可能)
- おとなのためのおはなし会
- 製本講座



テーマ展示

ティーンズ「メディア化大特集」

2月17日(土)～4月18日(木)
 映画やドラマ、アニメなど…映像化された作品の元ネタを読んだことはありますか？
 原作を知ることによって新しい発見や魅力が見つかるかも？この機会にぜひ読んでみてください！



『オーバーロード1 不死者の王』
 丸山くがね/著
 エンターブレイン



是非ご覧ください！

一般「一瞬を切り取れ！カメラ・写真の本」

2月17日(土)～3月14日(木)
 旅行やイベントの記念、いいなと思った何気ない風景、だいすきな人の笑顔、写真で残してみませんか？

『「好き」を伝える写真の教科書
 撮り方の基本からSNS発信まで』
 武井宏員/著
 KADOKAWA



児童「いきもの大集合!!」

2月17日(土)～3月14日(木)
 あたかくなると虫たちをよく見るようになりますね。ありはどこに行くのでしょう？



『ありのぎょうれつ』
 得田之久/さく
 童心社

今月PICKUP！「一つ山絵本サロン おひろめ会」

名城大学建築学科 谷田真研究室が4月から始める
「一つ山荘プロジェクト」の「絵本サロン」に、天白図書館も
参加させていただくことになりました。
絵本サロンには、天白図書館の絵本も多数展示していただいています。
開館日や利用方法など、詳細が決まりましたらまたお知らせします。
お楽しみに！

オープンに先駆けた「家開き」が
3月15日(金)・16日(土) 10:00～16:00に行われます。
どなたでもご参加可能なイベントです。
ご気軽にお越しください！



🔑 おとなのためのおはなし会

語りだけで楽しむ
ストーリーテリング
春の訪れを感じながら
お話の世界を一緒に楽しみませんか？

【日時】 3月21日(木)

10:30～12:00

【場所】 天白図書館第一集会室

【定員】 30名

【語り手】 おはなしピピンの会

【おはなし】 金の角の仔牛

エンドウ豆の上のお姫さま 他

【申込】 3月14日(木)10:00～

窓口またはお電話にて申し込み下さい。



エリア支援保育所 出張相談&案内会

子育てのちょっとした悩みや知りたいことなど
をお話しませんか？エリア支援保育所の職員が、
天白図書館にてご相談に応じます。

ご相談の中で、図書館の絵本を職員と一緒に読
んで楽しむこともできます。

【日時】 3月5日(火)

10:30～11:30

【場所】 天白図書館
おはなしの部屋



こども向けイベント てんぱくガチャ本

てんぱくとしょかん児童コーナーに
ガチャガチャがあらわれた！
ガチャガチャをまわして図書館の
おすすめの本を借りてみよう！

【日時】 3月16日(土)・17日(日)

【場所】 天白図書館児童コーナー
おはなしのへやの前

【定員】 先着60名

カプセルがなくなり次第、終了です。



📷 天白高校写真部 作品展

【期間】 3月2日(土)～20日(水・祝)

【会場】 天白図書館 玄関展示ケース



全国高等学校総合文化祭で奨励賞を受賞する
など、活躍めざましい天白高校写真部。
今回の展示では、これまでに全国大会に出展した
作品や、各種コンテストで表彰を受けた写真の中
から、主な作品を展示します。
ぜひご覧ください。

(同時に、「写真」に関するテーマ展示を
一般コーナーにて開催中です！)

一般 おすすめ



『猫弁 天才百瀬と
やっかいな依頼人たち』

大山淳子／著
講談社

猫でいっぱい事務所で働く天才弁護士・百瀬太郎のもとには、なぜかペット関連の依頼が集まります。ミステリーとして、物語が一つに繋がった時の爽快感がたまりません。読み終わると心があたたかくなる、そんな一冊です。

一般 おすすめ



『給食のおにいさん』

遠藤彩見／著
幻冬舎

こども嫌いな料理人の主人公が学校の給食調理員として働くことになり、様々な問題を抱えた子供たちに向き合っていく物語です。給食を通じて生徒たちと交流し成長していきます。現在5作出版されています。

ティーンズ おすすめ



『謎解きミステリー』

絶対名作!十代のためのベスト・ショート・ミステリー』

千街晶之／編 汐文社

有栖川有栖、綾辻行人、道尾秀介による短編ミステリー集です。それぞれの特徴と魅力が詰まったミステリーになっています。是非あなたも3人の作家による謎を解いてみてください。

ラベルFの本棚に
置いてあります!



児童 おすすめ



『ぼくがゆびをぱちんとならして、
きみがおとなになるまえの詩集』

斉藤倫／著 福音館書店

大人の『ぼく』のお家によく遊びにくる小学生の『きみ』。2人は会うたびに色んな人の詩をよみ、ことばの世界について語り合います。国語が苦手な人にこそ読んでほしい『詩』の入門書。大人の方にもおすすめの児童書です。

おはなし会で読まれた本



『おじいちゃんのくしゃみ』

阿部結／作 福音館書店

おじいちゃんのくしゃみはとってもすごいです。木からりんごも落とせるし、大きな動物だって一吹きで飛ばせちゃう。雲の上に飛んでいくことだって・・・？おじいちゃんと孫の女の子のやり取りがほほえましい一冊です。



天白図書館 寄席



2月10日(土)13時半から「第3回天白図書館寄席」が開催されました。

落語2題、篠笛演奏、手品、漫談と盛りだくさんの出し物で、幅広い年齢の方にお楽しみいただきました。特に今年は、マジック木下さん(御年84歳!)が、お客様もいっしょに手を動かす輪ゴムの手品を紹介してくださり、大変盛り上がりしました。また、篠笛演奏は素晴らしい選曲で、みなさん聞き入っていました。「味噌蔵」「佐々木裁き」の落語2題、大相撲の漫談もお笑いの連続でした。たくさんの方にご参加いただきありがとうございました。



子ども司書



2月3日(土)に「図書館のお仕事を体験してみよう!」を行い、小学1~5年生8人が『てんぱくとしょかんこども司書』として図書館のお仕事をしました。

図書館探検ではふだん入ることのできない部屋に入ってみたり、カウンターで実際の利用者さんの貸出や返却をしたり……慣れるまでは緊張の様子でしたが、終わるころには笑顔でしっかりお仕事をすることができました!最後には館長から修了証が渡され、嬉しそうな様子でした。



お話の部屋紹介

みなさんは天白図書館の児童コーナー近くに「おはなしの部屋」という部屋があるのをご存知ですか?

広々としたじゅうたんが敷いてあるこのお部屋では、毎週様々なおはなし会やイベントを行っています。

この機会にぜひ「おはなしの部屋」をご利用ください!

毎週水曜 おはなし会

第2・4金曜 赤ちゃんからのおはなし会

毎月最後の水曜 おはなしと手づくりの会

毎月第4土曜 むかしばなしの会

(大人の方も大歓迎です!)

不定期第3土曜 てるばーばの英語で絵本の会



スマホをかざすと
天白図書館テーマ
ソングが聞けます。



TEMPAKULIBRARY